

2022年12月28日  
アラームボックス株式会社  
代表取締役社長 武田浩和

AI 与信管理サービス提供のアラームボックス、  
革新ビジネスアワード 2022 でホープクーリエ賞を受賞

AI を活用した与信管理クラウドサービスを提供するアラームボックス株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：武田浩和、以下「当社」）は、イノベーションズアイ（革新ビジネスアワード実行委員会）が主催するビジネス表彰制度である「革新ビジネスアワード 2022」において、「ホープクーリエ賞（提供：アイザワ証券）」に選ばれたことをお知らせします。



◆革新ビジネスアワードとは

革新ビジネスアワードは、イノベーションズアイ（運営：株式会社ノーズフー）の設立当初からの事業コンセプトである元気で活力ある企業を『発掘』し、メディアから『発信』し、ビジネスネットワークで企業の『発展』に繋げるを掲げ、挑戦し続ける「企業・起業家・ビジネスパーソン」を応援するための2011年から毎年開催するビジネス表彰制度です。

「中小企業の中でも革新的で挑戦を続ける企業」として、数ある企業 10,000 社の中から 12 社にノミネートされ、この度、革新ビジネスアワード「ホープクーリエ賞」を受賞しました。当社の受賞ポイントとして、下記内容が高く評価されました。

#### <受賞ポイント>

- コロナ禍によって“取引先の倒産”というリスクが以前より身近になってしまった昨今において、インターネット上に存在する様々な定性情報の中から AI（人工知能）がリスクを発見し自動で届けるシステムで、与信管理やリスクマネジメントに役立つと評価を高めている。
- 銀行や投資会社など金融機関にも多数採用され、導入企業数は 5,000 社を超える。

#### <受賞内容の詳細>

<https://www.innovations-i.com/award/2022/>

#### ◆アラームボックスとは

AI 与信管理クラウドサービス「アラームボックス」( <https://alarmbox.jp> )は、スマートフォンやPCから取引先を登録しておくだけで、取引先のリスクや状況変化を自動で知らせてくれるクラウドサービスです。収集・判断の難しいネット上の情報を、与信への影響度を診断したうえでお届けするため、インターネット上の情報を活用した「高精度」な与信管理を、「カンタン」に、「低価格」で導入できます。それにより、取引先の情報収集に関わる業務負荷を大幅に削減し、信用状況の変化をいち早くキャッチして、リスクに迅速に対応できます。



報道関係者各位  
プレスリリース



◆会社概要

会社名：アラームボックス株式会社  
代表者：代表取締役社長 武田 浩和  
所在地：東京都新宿区市谷本村町3-2-2  
設立：2016年6月  
資本金：3.36億円  
企業サイト：<https://alarmbox.co.jp>  
サービスサイト：<https://alarmbox.jp>

【本件に関するお問合せ先】

アラームボックス株式会社 PR 担当 稲田  
TEL：050-3749-5843 MAIL：[pr@alarmbox.co.jp](mailto:pr@alarmbox.co.jp)